

A1852 12系・お座敷客車「なごやか」新塗装

予価:13,800円(税別)

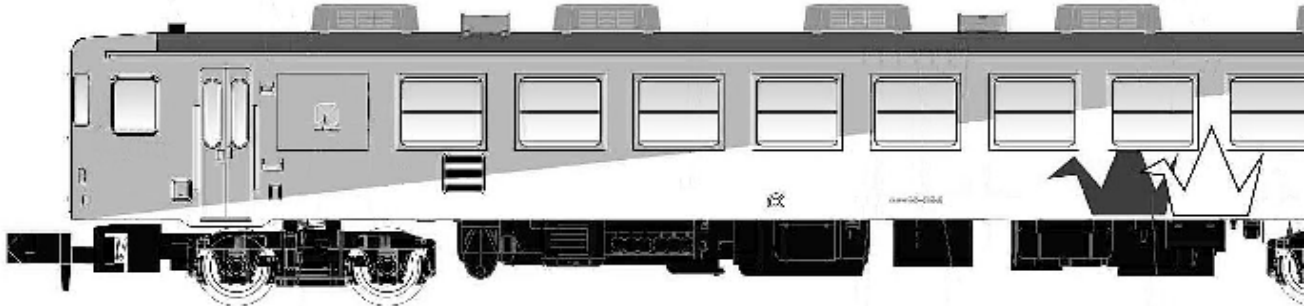
JANコード:116593 カートン内入数:12

A1853 国鉄12系・お座敷客車「白樺」登場時

予価:13,800円(税別)

JANコード:116609 カートン内入数:12

A1852



商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)

実車

12系客車は、1969年から1978年まで603両が製造された急行形座席客車のグループです。新製時から冷房装置を搭載し、分散型電源システムの採用、2段式ユニット窓、細部にFRPを多用しコストダウンを図るなど、その後の客車の礎となった車両です。1980年頃よりジョイフルトレイン、普通列車用にセミクロス化された1000番台・2000番台、リクライニングシートに改造された車両等が登場しました。近年では改造車も含めて廃車となる車両が増えています。

【A1852】

「なごやか」は1980年11月から翌年3月にかけて改造され、尾久客車区(現:尾久車両センター)に所属していた和式客車です。12系オリジナル色で登場しましたが、1987年に白のストライプを追加しました。1988年には「なごやか」の愛称が付き、1992年に斜め半分で青と白を配した塗装に変更されましたが、1997年に廃車となりました。

【A1853】

「白樺」は1983年4月から7月にかけて改造され、長野総合車両所(現:長野総合車両センター)に所属していた和式客車です。クリーム10号と黄緑6号の塗装で登場しましたが、1986年に帯色が緑14号に、最終的には濃緑色を基調に赤と金の細帯が引かれた塗装に変更されましたが、1996年に廃車となりました。

商品概要

- ・マイクロエース 客車シリーズの更なる充実。
- ・12系改造のお座敷列車2種を同時発売。
- ・改造時に行われた窓ガラス閉鎖や固定窓化、増設、ドア廃止を実車に則して忠実に再現。
- ・座椅子やテーブルを再現した室内。
- ・スロフ12の妻板に設けられた愛称幕を再現。点灯式。
- ・車番、各種表記、グリーン車マーク、イラスト等を印刷。
- ・テールライト点灯(ON-OFFスイッチ付き)。LED採用。
- ・黒染め車輪を採用。
- ・走行には別途機関車が必要です。

A1852

- ・「なごやか」編成の1992年以降の姿を再現するセット。
- ・白と青で斜めに塗り分けられた大胆な塗装。
- ・各車に描かれた折り鶴やコマ、扇子のイラストを美しく再現。
- ・編成

スロフ 12-803	オロ12- 805	オロ12- 806	オロ12- 807	オロ12- 808	スロフ 12-804
(相模)	(武蔵)	(安房)	(上野)	(下野)	(常陸)
←ライト					ライト→

JR東日本商品化許諾済

A1853

- ・「白樺」編成の登場時を再現するセット。
- ・クリーム色と黄緑色のシンプルなツートンカラー。
- ・スロフ12の車端部に設けられたサロン室を実車に則して再現。座席カバーを塗り分け。
- ・編成

スロフ 12-819	オロ12- 837	オロ12- 838	オロ12- 839	オロ12- 840	スロフ 12-820
(すいせん)	(つつじ)	(かきつばた)	(れんげ)	(くろゆり)	(りんどう)
←ライト					ライト→

付属品 行先ステッカー1枚